

1. 業務経歴書の入力上の注意

- 今までの設備設計等に関する業務経歴について、担当した業務期間の合計が5年以上となるように、直近のものから新しい順に入力してください。
- 業務経歴は一級建築士登録後のものを入力してください。ただし、建築設備士の資格を有し、設備設計等に関する業務(建築設備の設計又は工事監理に関し、建築士に意見を述べる業務)を行っている場合には、一級建築士登録以前であっても当該業務の期間を含めることができますので、これらを合計した期間が5年以上となるように入力しても差し支えありません。
- 複数のプロジェクトに関する業務を同時に実施していた期間は一つの業務についてのみ期間を入力してください。
- 確認審査等、年間に多数の物件を扱っている場合は、期間中の代表的な物件を入力し、業務の内容欄にその他の物件数、建築物の用途(共同住宅等)を入力してください。
- 建築設備設計の業務内容・期間を優先して入力し、建築設備設計のみでは5年に満たない場合のみ、建築設備設計以外の業務(工事監理・建築確認審査等)を入力してください。
- 一級建築士としての「設備設計の補助業務」及び「建築設備に関する工事監理の補助業務」については、平成25年10月1日以降に従事したものは業務経歴としては認められません。
- 業務期間に重複のある場合、【開始年月】から【終了年月】の入力欄がピンク色に着色され、エラーメッセージが表示されます。重複のある開始(又は終了)年月を入力し直してください。
- すべての項目について漏れなく入力してください。入力漏れがある項目については、背景がピンク色に着色され、エラーメッセージが表示されます。

2. 業務経歴書の入力例

[一級建築士の例]

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び設備設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月25日まで算入可)			
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間 年 月		
1	建築物の名称	〇〇ビル	空調設備・衛生設備の設計全般を担当した(責任者)。建築意匠担当や建築構造担当との調整や各設備のシステム設計から機器・材料の算定等を行った。また、設備系統図や消火設備系統図等の設計図面の作成や作成する上での電気設備担当との調整の業務も携わった。工事監理も着工当初から担当し、設計図書のとおり に工事が進むよう施工業者を監理した。	2019(平成31)	4	5	
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇5-9-4		年			
	建築物の竣工(予定)年月	2023(令和5)年 12月		1			
	建築物の規模	延べ面積 33,000㎡ 25階建		月			
	建築物の構造	SRC造		2023(令和5)			
	建築物の用途	事務所		年			
	勤務先名称	〇〇建設㈱		5			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇123-6	月	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)				
勤務先所属部署・役職	設備設計部次長	A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input checked="" type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input checked="" type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他			
建築物の名称	〇〇ハイツ	指定確認検査機関の検査員として、左記物件の他約60件の共同住宅又は店舗の設備設計図書について、建築設備に関する審査業務を行った。	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-2-2		担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)				
建築物の竣工(予定)年月	2019(平成31)年 3月		A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他		
建築物の規模	延べ面積 6,000㎡ 8階建		B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
建築物の構造	RC造		担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)				
建築物の用途	共同住宅		A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他		
勤務先名称	〇〇確認検査センター		B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-1	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)					
勤務先所属部署・役職	審査班技師	A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他			
建築物の名称	〇〇ハイツ	指定確認検査機関の検査員として、左記物件の他約60件の共同住宅又は店舗の設備設計図書について、建築設備に関する審査業務を行った。	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-2-2		担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)				
建築物の竣工(予定)年月	2019(平成31)年 3月		A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他		
建築物の規模	延べ面積 6,000㎡ 8階建		B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
建築物の構造	RC造		担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)				
建築物の用途	共同住宅		A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他		
勤務先名称	〇〇確認検査センター		B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他		
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-1	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)					
勤務先所属部署・役職	審査班技師	A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> A4. その他			

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び設備設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月25日まで算入可)			
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間 年 月		
3	建築物の名称	〇〇レジデンス	空調設備・衛生設備の基本設計及び実施設計を担当した。空調設備については、例示すると換気設備のシステム設計や換気量の計算・送風機等の機器の選定を行った。衛生設備については、給水設備の受水槽容量等の計算や給水方式を選定し、排水設備の排水量を算定する等を行うとともに、設計図として、給水配管系統図、排水通気設備系統図等を作成した。	2017(平成29)	1	0	
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-5		年			
	建築物の竣工(予定)年月	2018(平成30)年 6月		3			月
	建築物の規模	延べ面積 15,000㎡ 11階建		から			
	建築物の構造	RC造		2018(平成30)			年
	建築物の用途	共同住宅		2			月
勤務先名称	〇〇建築設計事務所	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)		<input checked="" type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇3-6-2	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)	<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他				
勤務先所属部署・役職	設計部設計長						
4	建築物の名称	〇〇ビル	計画の予条件が整った段階からプロジェクトに参画し、主に空調設備に係る設計を担当した。具体的には、熱源システムの検討やゾーニングの想定を行い、ダクトルート計画を立て平面図等を作成した。また、熱負荷計算等を行って熱源機器を決定し配管ルート図等を作成した。着工してからは空調設備に関する工事監理を担当し、工事の竣工までその業務に当たった。	2015(平成27)	1	4	
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇3-9-1		年			
	建築物の竣工(予定)年月	2017(平成29)年 4月		10			月
	建築物の規模	延べ面積 2,000㎡ 7階建		から			
	建築物の構造	RC造		2017(平成29)			年
	建築物の用途	事務所		1			月
勤務先名称	〇〇建築設計事務所	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)		<input checked="" type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input checked="" type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇3-6-2	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)	<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他				
勤務先所属部署・役職	設計部設計長						

項目を追加する

※業務経歴欄が足りない場合は、上記ボタンをクリックすると項目が追加されます。

業務期間の合計

7年 7か月

※当該業務を実施した期間及び業務期間の合計は自動計算されます。

[一級建築士登録前の建築設備士としての業務を含む例]

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び設備設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月25日まで算入可)					
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間 年 月				
1	建築物の名称	〇〇タワーマンション	基本設計当初から電気設備の設計業務に従事し、自ら図面の作成や容量等の算定を行うとともに、空調設備・衛生設備担当や構造担当と設計要件の調整を行った。工事着工後も電気設備の工事監理者として施工業者を監理し、設計図書に則った工事を進捗させた。	2016(平成28)	2	0			
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-5-2		年					
	建築物の竣工(予定)年月	2018(平成30)年 2月		1					
	建築物の規模	延べ面積 12,000㎡ 10階建		月					
	建築物の構造	RC造		2017(平成29)					
	建築物の用途	共同住宅		年					
	勤務先名称	〇〇建設工業㈱		12					
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3	月	担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)						
勤務先所属部署・役職	設備設計部設計課長	A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input checked="" type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> A2. 実施設計					
		B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他					
				<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス					
				<input type="checkbox"/> B2. その他					
2	建築物の名称	〇〇ビル	当物件により編成された電気設計チームに属して、電気設備の設計業務に携わった。電気設計担当の建築士からの指示に基づき、建築設備士として、各種の容量算定や設計図の作成を行った。また、当物件は設計施工の形態であったので、設計に引き続いて工事監理の業務にも携わった。	2013(平成25)	2	2			
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇7-5-1		年					
	建築物の竣工(予定)年月	2015(平成27)年 10月		4					
	建築物の規模	延べ面積 10,000㎡ 11階建		月					
	建築物の構造	SRC造		2015(平成27)					
	建築物の用途	事務所		年			担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)		
	勤務先名称	〇〇建設工業㈱		5			A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3	月	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他				
勤務先所属部署・役職	設備設計部グループ長			<input checked="" type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス					
				<input type="checkbox"/> B2. その他					
3	建築物の名称	〇〇ショッピングセンターB棟	電気設備設計を担当する建築士のもと、電気設備設計に関する業務について、建築士の指示に基づき、建築設備士として、電気設備の図面(単線結線図、各階電灯設備平面図等)を作成した。また、負荷容量や各装置容量の算定の業務にも携わった。	2012(平成24)	0	7			
	建築物の所在地	〇〇府〇〇区〇〇8-5-2		年					
	建築物の竣工(予定)年月	2014(平成26)年 6月		9					
	建築物の規模	延べ面積 7,000㎡ 3階建		月					
	建築物の構造	S造		2013(平成25)					
	建築物の用途	物品販売業を営む店舗		年			担当した業務の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)		
	勤務先名称	〇〇建設工業㈱		3			A 一級建築士登録後の設備設計等に関する業務(「A4. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3	月	B 建築設備士としての設備設計等に関する業務(「B2. その他」を選択した場合はその内容も業務の内容欄に入力してください。)		<input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他				
勤務先所属部署・役職	設備設計部グループ長			<input checked="" type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス					
				<input type="checkbox"/> B2. その他					

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び設備設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月25日まで算入可)		
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間	
					年	月
4	建築物の名称	〇〇ショッピングセンターA棟	<p>工事着工当初から電気設備工事の施工管理を行った。主として受変電設備等の強電設備を担当し電気工事の実施に係る工程表等の作成や予算管理等を行って、これに基づき、各種の電気工事に携わる施工者に対して指導監督を行った。</p> <p>※施工管理は業務期間として算入できません。</p>	2010(平成22)	2	0
	建築物の所在地	〇〇府〇〇区〇〇8-5-2		年		
	建築物の竣工(予定)年月	2012(平成24)年 10月		8		
	建築物の規模	延べ面積 5,000㎡ 3階建		月		
	建築物の構造	S造		2012(平成24)		
	建築物の用途	物品販売業を営む店舗		年		
	勤務先名称	〇〇建設工業(株)		7		
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3	月				
勤務先所属部署・役職	設備設計部グループ長	0				
建築物の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)			<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他			
建築物の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)			<input type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input checked="" type="checkbox"/> B2. その他			
5	建築物の名称	〇〇ビル	<p>工事現場において、電気設備に関し、建築士からの依頼に基づき、建築設備士として、各種機器まわりの詳細図、電気室平面図や電気配管詳細図等の現場図面の作成業務に主として携わった。</p>	2009(平成21)	1	1
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇6-6-2		年		
	建築物の竣工(予定)年月	2011(平成23)年 12月		7		
	建築物の規模	延べ面積 4,000㎡ 11階建		月		
	建築物の構造	RC造		2010(平成22)		
	建築物の用途	事務所		年		
	勤務先名称	〇〇建設工業(株)		7		
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3	月				
勤務先所属部署・役職	設備設計部グループ長	0				
建築物の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)			<input type="checkbox"/> A1. 基本設計 <input type="checkbox"/> A2. 実施設計 <input type="checkbox"/> A3. 工事監理 <input type="checkbox"/> A4. その他			
建築物の分類(下記A1~B2のうち該当する記号をすべて選択してください。)			<input checked="" type="checkbox"/> B1. 建築士へのアドバイス <input type="checkbox"/> B2. その他			

項目を追加する

※業務経歴欄が足りない場合は、上記ボタンをクリックすると項目が追加されます。

業務期間の合計

5年 10か月

※当該業務を実施した期間及び業務期間の合計は自動計算されます。

3. 業務経歴証明書の入力上の注意

- (1) 業務経歴証明書は、正当な理由がない限り、第三者(下記①～③)による証明が必要となります。
- ①本人が建築士事務所に所属している場合は、当該建築士事務所の管理建築士
 - ②本人が管理建築士である場合は、原則として事務所内の他の建築士
 - ③個人事務所の場合や当時の管理建築士が死亡等の場合で、これらの証明ができない場合は、事務所外の他の建築士(同業者、取引先、知人でも可。)
- (2) 同意欄の各項目(下記□①～□③)はすべて✓マークを入れてください。✓マークが付いていない項目が一つでもあると証明者欄の入力に進むことができません。

4. 業務経歴証明書の入力例

業務経歴証明書

- ！ ①下記の建築士に、上記業務経歴の確認を受けました。
②下記の建築士に、虚偽の申請をした場合には建築士として処分を受けることがあることを理解したうえで、証明者となることに同意を得ています。
③下記の建築士に、当該講習の申込に係る質問の電話等が(公財)建築技術教育普及センターよりあった場合には、誠実に対応し、事実を回答することについて了承を得ています。

証明者氏名(漢字)*	姓 <input type="text" value="設備"/> 名 <input type="text" value="一郎"/> ※使用する文字は、「JIS第一水準・第二水準」としてください。
建築士免許種類*	<input checked="" type="radio"/> 一級建築士 <input type="radio"/> 二級建築士 <input type="radio"/> 木造建築士
登録都道府県	<input type="text" value="都道府県"/> <input checked="" type="checkbox"/> ※二級・木造の場合は必ず記入してください。
登録番号*	1234567
勤務先(部署名まで)*	〇〇建設(株)設備設計部部長
電話番号*	<input type="text" value="0123"/> - <input type="text" value="4567"/> - <input type="text" value="7890"/>